平成23年第1回西予市議会臨時会会議録

1. 招集年月日 平成23年1月28日
 1. 招集の場所 西予市議会議場
 1. 開 会 平成23年1月28日
 午後2時00分
 1. 閉 会 平成23年1月28日
 午後2時56分

1. 出席議員

- 1番 兵頭 竜
 2番 二宮 一郎
 3番 兵頭 学
 4番 明智 祥勝
 5番 井上 勲
 6番 小野 正昭
 7番 松山 清
 8番 宇都宮 明宏
 9番 松島 義幸
 10番 元親 孝志
 12番 沖野 健三
 13番 森川 一義
 14番 藤井 朝廣
 15番 浅野 忠昭
 16番 岡山 清秋
 17番 酒井 宇之吉
 18番 兵頭 勇
 19番 山本 昭義
 20番 梅川 光俊
 21番 菊地 ミスギ
 22番 大竹 忠盛
 23番 二宮 元
 24番 坂本 隆重

1. 欠席議員

- 11番 嶋川 武文

1. 会議録署名議員

- 1番 兵頭 竜
 2番 二宮 一郎

1. 地方自治法第121条により
 説明のため出席した者の職氏名

- 市 長 三好 幹二
 副市 長 別宮 静
 教 育 長 森 英二
 公営企業部長 九鬼 則夫
 会 計 管 理 者 上甲 悦子
 総務企画部長 宇都宮 又重

- 産業建設部長 藤 中 彰
 生活福祉部長 上 甲 憲章
 教 育 部 長 兵 頭 三 樹
 明浜総合支所長 上 田 甚 正
 野村総合支所長 河 野 数 義
 城川総合支所長 山 崎 秀 敏
 三瓶総合支所長 三 好 幸 二
 消防本部消防長 中 野 竹 夫
 総 務 課 長 河 野 敏 雅
 財 政 課 長 宗 正 弘
 企画調整課長 宇都宮 松 夫

1. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

- 事 務 局 長 岩 本 明 定
 議 事 係 佐 藤 陽 一 郎

1. 議 事 日 程 別紙のとおり

1. 会 議 に 付 し た 事 件 別紙のとおり

1. 会 議 の 経 過 別紙のとおり

議 事 日 程

1 会議録署名議員の指名

(1番 兵頭 竜、2番 二宮一郎)

2 会期の決定

(1月28日 1日間)

3 議案第1号 西予市情報基盤整備事業光伝
 送路施設整備工事(第12工
 区)変更請負契約について

議案第2号 西予市情報基盤整備事業光伝
 送路施設整備工事(第13工
 区)変更請負契約について

4 議案第3号 西予市消費者行政活性化基金
 条例制定について

5 議案第4号 西予市営土地改良事業の施行
 について

6 議案第5号 平成22年度西予市一般会計
 補正予算(第5号)

本日の会議に付した事件

1 会議録署名議員の指名

2 会期の決定

3 議案第1号 西予市情報基盤整備事業光伝
 送路施設整備工事(第12工
 区)変更請負契約について

- 議案第 2 号 西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事（第 1 3 工区）変更請負契約について
- 4 議案第 3 号 西予市消費者行政活性化基金条例制定について
- 5 議案第 4 号 西予市営土地改良事業の施行について
- 6 議案第 5 号 平成 2 2 年度西予市一般会計補正予算（第 5 号）

開会 午後 2 時 0 0 分

議長 ただいまの出席議員は 2 3 名であります。これより平成 2 3 年第 1 回西予市議会臨時会を開会いたします。

三好市長より今臨時会招集のあいさつがありません。

三好市長。

三好市長 平成 2 3 年第 1 回西予市議会臨時会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

日本列島は、年当初より次々と強い寒気団が襲来し、本市も例年以上に寒さ厳しい日々が続いておりますが、平成 2 3 年の初議会、議員各位にはご健勝にてご参集賜りましたこと、まずもってお喜びを申し上げたいと存じます。

平成 2 3 年、卯の年もはや 1 カ月が過ぎようとしておりますが、ことしは卯之町に新庁舎を構える西予市にとっては、跳躍、飛躍の年でございます。本市のみならず、議員各位におかれましても、どうか平成 2 3 年がすばらしい 1 年にならんことを祈念いたしますとともに、市政推進のために何とぞ本年も昨年同様の力強いご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、ご承知のとおり、本年は新庁舎の竣工とともに、行政組織機構を本庁支所方式へ変更する年でもございました。合併後のまちづくりにとっては大きなターニングポイントになる年ではないかと思っております。それだけに、この組織改編が旧町地区における市政推進に悪い影響を及ぼすことがないように、各支所における効果的な行政サービスの提供と効率的な事務事業の遂行に最大限の努力を惜しまない所存でございます。

また、本庁の権限強化とともに、まちづくりの新しい試みとして、地域の主体性を尊重した西予市版地域主権の支援システムを構築してまいりたいと考えております。地域にある程度予算を配分し、地域自身がまちづくりの主役になれるよう、現在制度の最終設計に取り組んでおるところでございます。集権と分権、ある意味相反するテーマでありますけれども、議員各位のご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

ところで、通常国会が 2 4 日に召集されましたが、今国会の最重要課題は予算案と予算関連法案の年度内成立であるとさえ言われております。国会審議が行き詰まり、予算案が成立しないという事態までは想定いたしておりませんが、過去予算案が国会で修正されたケースは戦後間もないころに 4 回あり、直近では 9 6 年の住専国会での予算総則の一部が修正された前例があるようでございます。予算関連法案の不成立の影響をシミュレーションしている一部報道もありますが、国民生活や地方自治体の予算執行に支障が生じないよう良識ある審議を期待するものでございます。

さて、本臨時会でございますが、地域活性化交付金事業を中心として、一般会計補正予算 1 件、条例制定 1 件、工事変更請負契約 2 件、土地改良事業の施行 1 件の計 5 件につきましてご審議をお願い申し上げます。諸議案の提案理由につきましては、上程の際にご説明いたします。何とぞ慎重にご審議をいただき、それぞれご決定賜りますようお願い申し上げます。簡単でございますが、招集のごあいさつといたします。よろしくお願いいたします。

議長 これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付をしておております。

（日程 1）

議長 まず、日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

今回の会議録署名議員に 1 番兵頭竜君、2 番二宮一朗君、この両名を指名いたします。

（日程 2）

議長 次に、日程第 2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今回の会期は、本日 1 日間といたしたいと思

ます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長 ご異議なしと認めます。よって、今回の会期は、本日1日間と決定をいたしました。

(日程3)

議長 次に、日程第3、議案第1号「西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事(第12工区)変更請負契約について」及び議案第2号「西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事(第13工区)変更請負契約について」の2件を一括議題といたします。

理事者の説明を求めます。

宇都宮総務企画部長。

宇都宮総務企画部長 議案第1号「西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事(第12工区)変更請負契約について」、議案第2号「西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事(第13工区)変更請負契約について」一括して提案理由のご説明を申し上げます。

西予市情報基盤整備事業につきましては、市内のテレビ難視聴地域の解消及び高速通信網の整備を目的として、平成22年度の完成を目指し、事業を進めているところであります。

まず、光伝送路施設整備工事(第12工区)につきましては、野村町、予子林、惣川地区において光伝送路整備を行うものでございまして、平成22年6月29日に議会の議決を受け、四国通建株式会社宇和島営業所と契約を締結し、その後、去る12月17日に議会の議決を受け、工事請負金額を2億1,150万8,000円とする工事変更請負契約を締結し、現在施工中でございます。

本工事につきましては、ケーブル敷設する際の接地、いわゆるアースでございますが、接地に関する現地調査を行ったところ、既存の光ケーブル敷設区間については、接地の許容が可能であると判明したことから、計画していた接地の減少等により16万円を減額して、請負金額を2億1,134万8,000円とする工事変更請負契約を去る23年1月20日に締結しましたので、議会の議決を求めるものでございます。

続きまして、第13工区につきましては、城川地区の伝送路整備を行うもので、第12工区と同日、議会の議決を受け、株式会社NTT西日本四

国と契約を締結し、その後、去る12月17日に議会の議決を受け、工事請負金額を4億2,333万5,000円とする工事変更請負契約を締結し、現在施工中でございます。

本工事につきましては、県道の道路占用許可の申請に関し、県と協議を行ったところ、ケーブル敷設区間に県道改良工事が予定されていたことから、単独支柱の新設及び伝送路の迂回が必要となることにより142万4,000円を増額して、請負金額を4億2,475万9,000円とし、また工期を平成23年3月22日とする工事変更請負契約を去る平成23年1月20日に締結しましたので、議会の議決を求めるものでございます。

以上、2議案よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

議長 理事者の説明は終わりました。

これより2件に対する一括質疑を行います。

質疑はありませんか。

17番酒井君。

17番酒井宇之吉君 この件について、請負契約の変更についてちょっとお尋ねするというよりも、市民からの指摘がございましたので、一言苦言を呈させていただいたと思います。

といいますのは、宇和町の体育館のこの請負契約の追加とかそういう形の中からこれが結構最近出てるが、議会は何をしてるんだと。請負契約をしたらその中でやるべきであって、いろんな条件が出てきたときにその都度請負契約の変更をしてたら、議会はそのたびに請負契約の変更届を議決しなければならなくなるんだらうという指摘がございました。この件について、今後どのように対処されるのかお尋ねをいたします。

議長 宇都宮総務企画部長。

宇都宮総務企画部長 ご指摘いただきましたように、大型の工事につきましては、請負契約の変更が多々ございます。ただ、今回のケーブルテレビ事業につきましては、単独支柱とかケーブル敷設区間とかいろいろ長スパンで考えていろいろな変更が必要になったということで、小さい事業、16万円程度の事業であっても、議会の議決事項ということで変更させていただいております。も

ちろん、当初に変更はないようにということが最善ではございますけれども、土木工事等につきましても、地質等に変更があった。地権者との合意が十分に得られなかった。いろんな変更が当然考えられることなので、最善の変更にとどめたいと思いますが、その間のご事情は十分ご理解賜りたいと思います。もちろん、事前等、議会等には十分報告させていただきますので、よろしくご理解いただきたいと思います。

議長 17番酒井君。

17番酒井宇之吉君 議会での説明はよくわかるんです。ただし、市民の理解がちょっととれてない問題がありましたので、こういう指摘をさせていただきます。といいますのは、やはり土木工事にいたしましても、変更が今までであったことはあるだろうと想定いたします。その中で、そのときについては設計変更なんかが出ましても請負契約のものは出ない、議会議決としては出てこなかったような私の覚えがございますので、そのようなことがありましたらその都度出すということが原則ということの解釈でよろしゅうございますか。

議長 三好市長。

三好市長 それでは、この席から酒井議員の再質問についてお答えしますが、ご案内のとおりこの議会の同意事項につきましては、ある一定金額以上を同意を受けるということでございまして、それが変更があった場合についてはそれ以上になっておりますので、少しの金額でも議会のご同意を得るように私どもの西予市はやっておりますのでございます。したがって、今請負契約等になかった分については、それ以下の金額の可能性が恐らくあるんじゃないかなと思っております。今ほど総務部長が申しましたとおり、思わぬようないろんな事態が生じることについては、このように請負変更契約をすることについては私どもは許容範囲であると。したがって、市民の代表である議会の方々にご同意を得るのが、私どもの地方自治法に定められた一つの重要な行為であると、このように思っておりますので、今後とも市民の代表としてのご理解をしてい

ただいて、市民の方々にご周知をいただきますようお願い申し上げます。

議長 質疑を終結といたします。

お諮りいたします。

議案第1号及び議案第2号の2件は、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

討論の通告がありませんので、討論を終結といたします。

これより議案ごとに採決を行います。

お諮りいたします。

議案第1号「西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事(第12工区)変更請負契約について」は原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長 ご着席ください。

起立全員であります。よって、議案第1号は原案のとおり決定いたしました。

次に、議案第2号「西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事(第13工区)変更請負契約について」は原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長 ご着席ください。

起立全員であります。よって、議案第2号は原案のとおり決定いたしました。

(日程4)

議長 次に、日程第4、議案第3号「西予市消費者行政活性化基金条例制定について」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

藤中産業建設部長。

藤中産業建設部長 議案第3号「西予市消費者行政活性化基金条例制定について」提案理由のご説明を申し上げます。

平成21年9月に施行された消費者安全法により、消費者生活相談等の業務が地方公共団体の責務として位置づけられましたが、本市においては同法の施行に先駆け、大洲市及び内子町との3市

町広域体制により、同年4月から専門相談員1名を配置し、消費者相談業務を行っております。

近年、国民の生活環境やライフスタイルの変化及び規制緩和の促進等に伴い、各種商品やサービスの多様化が進み、販売の手法や形態も複雑多様化していることから、本市の消費者被害相談件数は、平成21年度101件から平成22年度は12月末現在で既に100件となり、3市町全体においても230件を超える状況となっております。

本市では、週2日の相談員配置となっておりますが、相談件数の増加に伴い、現在の相談員1名体制では対応が困難な状況となっていることから、平成23年度には3市町の相談員を1名増員して2名体制とするとともに、本市でも臨時雇用による補助相談員1名を確保し、市民への相談や啓発活動の充実とあわせて将来に向けた体制づくりを図りたいと考えております。

今回、国において住民生活に光をそそぐ交付金が創設され、本交付金の対象分野として消費者行政が上げられており、基金を造成することで平成24年度までの複数年度で活用することが可能とされております。これを受けまして、相談員の増員及び拡充に要する経費に係る財源として、国からの交付金を受けて基金を設置し、その効果的な運用を図るため、地方自治法第241条の規定に基づき本条例を制定するものであります。よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

議長 理事者の説明は終わりました。
これより本案に対する質疑を行います。
質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長 以上で質疑を終結いたします。
お諮りします。

議案第3号は、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

議案第3号「西予市消費者行政活性化基金条例制定について」は原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長 ご着席ください。

起立全員であります。よって、議案第3号は原案のとおり決定いたしました。

(日程5)

議長 次に、日程第5、議案第4号「西予市営土地改良事業の施行について」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

藤中産業建設部長。

藤中産業建設部長 議案第4号「西予市営土地改良事業の施行について」提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、平成23年度より3カ年計画で野村町農友地区において、団体営土地改良事業農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を施行することに伴い、西予市営土地改良事業施行条例第5条の規定により、その事業の概要について議会の議決を求めます。

事業の内容につきましては、野村町農友地区に農業用排水路改修工事を施行するもので、これにより維持管理の負担軽減と効率的な農業経営を図るものであります。よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

議長 理事者の説明は終わりました。
これより本案に対する質疑を行います。
質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長 以上で質疑を終結いたします。
お諮りいたします。

議案第4号は、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

議案第4号「西予市営土地改良事業の施行について」は原案のとおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長 ご着席ください。

起立全員であります。よって、議案第4号は原案のとおり決定いたしました。

(日程6)

議長 次に、日程第6、議案第5号「平成22年度西予市一般会計補正予算(第5号)」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

三好市長。

三好市長 議案第5号「平成22年度西予市一般会計補正予算(第5号)」について提案理由のご説明を申し上げます。

菅内閣は、急速な円高進行等の厳しい経済情勢にスピード感を持って対応し、デフレ脱却と景気の自律的回復に向けた道筋を確かなものとしていくために、平成23年度までの政策展開を定めた「新成長戦略」実現に向けた3段構えの経済対策を昨年9月に決定しました。

そのステップ1として、即効性のある雇用対策や需要・雇用創出効果の高い施策に重点を置き、平成22年度経済危機対応・地域活性化予備費、これが9,179億円ありますが、これを活用した緊急的な対策が実施されました。また、これに続くステップ2として、昨年10月に「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」が閣議決定され、4兆8,000億円の経済対策を盛り込んだ平成22年度補正予算が編成され、さらにステップ3として、平成23年度における予算や税制等新成長戦略の本格的な実施を図ることにより、デフレ脱却と雇用を起点とした経済成長の実現を目指しております。

このステップ2の経済対策は、第1に雇用・人材育成、第2に新成長戦略の推進・加速、第3に子育て、医療・介護・福祉等、第4に地域活性化や社会資本整備、中小企業対策等、第5に規制・制度改革として5つの柱を上げ、新成長戦略に基づき、中・長期的な需要の評価に資する施策、事業を大胆かつ速やかに実施することとされました。

その柱の一つであります地域活性化においては、3,500億円の地域活性化交付金が創設され、そのうち2,500億円がきめ細かな交付金として地域の活性化のニーズに応じてきめ細かな事業を実施できるよう支援を行うとともに、これまで住民生活にとって大事な分野でありながら、光が十分当てられてこなかった消費者行政、DV対策、自殺予防等弱者対策の分野に対しては、住民生活に光をそそぐ交付金1,000億円により地方の取り組みを支援することとされております。そのことにより、本市における本交付金の第1次交付限度内示はきめ細かな交付金が3億6,145万円、住民生活に光をそそぐ交付金5,229万4,000円となっております。本交付金の趣旨を踏まえ、地域活性化等の速やかで確実な実施を図りたいと考えております。

さて、今回の補正予算でございますけれども、既決いただいております歳入歳出予算にそれぞれ4億3,905万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を281億9,289万円と定めるものでございます。

今回の補正につきましては、地域活性化交付金事業費を中心に、県議会議員選挙事業費、予防接種事業費等早急に対応すべきものを計上しております。

地域活性化交付金事業の内容につきましては、配付資料のとおりでございますが、交付基準に沿った事業でこれまでの経済対策の臨時交付金事業等で取り組めなかった事業や、平成23年度に予算に計画しており前倒して実施が可能な事業等、地域の中小企業の受注機会の増加や雇用の維持拡大により、地域活性化につながる地域単独事業を優先して計上しております。

また、予防接種事業につきましては、現在高校1年生相当年齢の女子を対象とした子宮頸がん予防ワクチンの接種を行うこととしております。

子宮頸がんは、ワクチン接種により予防効果があるとされていることから、国においてワクチン接種の助成事業が創設されたところでありますが、この事業は平成22年度及び23年度において、中学1年生から高校1年生相当の女子を対象に計3回のワクチンを接種することとしております。このため、来年度からの実施になれば、現在の高校1年生の女子は対象外となりますが、今年度中に1回のワクチンを接種しておれば、翌年度

に残りのワクチンを接種した場合でも助成対象となることから、現在高校1年生を対象とした予防接種に係る経費を計上しております。このことから、あえて22年度から当助成に組み込むものがございます。

それでは、款ごとに歳出予算の説明を申し上げます。

まず総務費につきましては、城川総合支所改修に係る経費、総合健康管理システム改修に係る経費、4月10日に投票日と決まった県議会議員選挙に係る経費を計上しております。総額で6,163万6,000円となっております。

次に、民生費では、あけはま老人福祉センター空調設備改修に係る経費、身体障害者用トイレ改修に係る経費、保育所空調設備設置に係る経費を計上しております。総額で2,920万3,000円となっております。

次に、衛生費では、野村保健福祉センター改修に係る経費、子宮頸がん等ワクチン接種に係る経費、野村クリーンセンター設備改修に係る経費を計上しております。総額で4,865万9,000円となっております。

次に、農林水産業費では、林業維持修繕に係る経費を計上しております。総額では2,000万円となっております。

次に、商工費では、商業振興商品券助成事業補助金、観光交流施設設備の修繕等に係る経費、地域資源活用調査研究に係る経費を計上しております。総額で4,090万8,000円となっております。

次に、土木費では、下泊11号線道路改修等道路維持管理に係る経費、下水路維持管理に係る経費を計上しております。総額で1億1,800万円となっております。

次に、教育費では、小・中学校及び図書館の図書購入費並びに小・中学校、公民館、文化施設及び体育施設の修繕等に係る経費を計上しております。総額で1億1,214万9,000円となっております。

次に、諸支出金では、消費者行政に係る取り組みを評価するための消費者行政活性化基金の積立金を計上しております。総額で850万円となっております。

以上、歳出予算の概要でございますが、続きまして、歳入予算についてご説明をいたします。

まず、国庫支出金では、地域活性化交付金配分内示額4億1,374万4,000円を計上しております。

次に、県支出金では、子宮頸がん等のワクチン接種支援事業費補助金、県議会議員選挙費委託料を計上しております。

次に、諸収入では、集中豪雨による横林公民館の災害保険給付金を計上しております。

この上で、歳出に不足します財源措置としまして財政調整基金1,211万6,000円の繰り入れを行っております。

以上が主な歳入となっております。

また、債務負担行為補正については、真珠養殖業者の経営の維持と多角化を図るための融資に係る真珠養殖経営特別対策資金利子補給金、市営住宅整備用地として先行取得のための土地開発公社に係る債務保証、これは平成22年度の短期借入金でございますが、これを設定しております。

以上、ご説明してまいりましたけれども、詳細な点につきましては、担当課長から補足説明をさせますので、よろしくご審議を賜りご決定をいただきますようお願い申し上げます。

議長 宗財政課長。

宗財政課長 それでは、予算書に沿いまして補足説明をさせていただきます。

9ページをお開き願います。

2款1項5目庁舎改修事業5,239万5,000円ですが、老朽化による城川総合支所の空調設備改修、電話設備改修及び4月からの本庁支所方式への移行に伴い、支所機能の充実を図るための1階事務所部分の改修に係る経費を計上するものであります。

9目電算システム開発導入事業35万7,000円ですが、子宮頸がん等ワクチン接種事業において、接種歴の入力、接種対象者の抽出等が必要となり、総合健康管理システム変更のための委託を行うものであります。

2款4項4目県議会議員選挙事業888万4,000円ですが、4月29日が任期満了の愛媛県議会議員選挙において、4月10日が投票日と決まったことから、ポスター掲示、期日前投票所の設置等、年度内実施の事務が発生することから必要経費を計上するものであります。

11ページをお開き願います。

3款1項2目老人福祉施設整備事業1,520万3,000円ではありますが、老朽化による明浜老人福祉センター空調設備改修に係る経費を計上するものであります。

4目障害者支援事業400万円ではありますが、城川総合支所、三瓶保健福祉総合センター、宇和文化会館の身体障害者用トイレをストマ(人工肛門)装着者も利用できるオストメイト対応トイレに改修するための経費でございます。

3款2項4目保育所施設整備事業1,000万円ではありますが、多田、野村、魚成、土居、三瓶、二木生の各保育所の保育室の空調設備整備に係る経費を計上するものであります。

12ページをお開き願います。

4款1項1目保健福祉施設整備事業1,039万8,000円ではありますが、老朽化による野村保健福祉センターのとい、外壁、手すり等の修繕に係る経費を計上するものであります。

4款1項2目予防接種事業319万1,000円ではありますが、子宮頸がんワクチン接種事業において、中学1年生から高校1年生相当の女子を実施対象としておりますけれども、高校1年生相当の女子につきまして、平成22年度中に1回以上の接種が平成23年度の国庫補助対象条件となるため、同学年195人分の接種費用を計上するものであります。これにより、1回当たり1万5,939円の接種費用が全額公費負担となります。

4款2項2目塵芥処理施設整備事業3,507万円ではありますが、老朽化による野村クリーンセンターのダイオキシン分解装置の修繕工事費を計上するものであります。

13ページ、6款2項3目林道維持管理事業2,000万円ではありますが、林道作業道の補修、修繕に係る経費を計上するものであります。施行箇所につきましては、野村地区3路線、城川地区1路線、三瓶地区1路線を予定しております。

7款1項2目商業振興商品券助成事業2,000万円ではありますが、平成21年度に行いましたプレミアム商品券助成事業同様、商工業の振興と活性化を目的として商工会が実施するプレミアムつき商品券発行事業に対する助成を行うものであります。

5目観光交流施設リフレッシュ事業1,880万8,000円ではありますが、施設の老朽化に伴う三瓶本館、宝泉坊ロッジ、城川自然ロッジ、民宿故郷等の修繕及び地デジ対応テレビの購入、市内観光看板の修繕に係る経費を計上するものであります。

14ページをお開き願います。

7款1項6目地域資源活用調査研究事業210万円ではありますが、第三セクター等の既存施設の公道利用による第6次産業化の確立と活性化及び売れる物づくりや販売開拓への取り組みに対し、専門的見地からサポートを行うため業務委託を行うものであります。

8款2項2目道路維持管理事業1億800万円ではありますが、下泊11号線道路改良ほか道路維持補修に係る経費を計上しております。施行箇所につきましては、今後調査を行い決定してまいります。

8款2項6目下水道維持管理事業1,000万円ではありますが、用悪水路の補修、修繕等に係る経費を計上しております。施行箇所につきましては、今後調査を行い決定してまいります。

15ページ、10款1項2目教育活動支援事業161万7,000円ではありますが、平成23年度に設置予定の小・中学校における特別支援学級設置のための教材備品購入等に係る経費を計上するものであります。三瓶小、湊筋小、魚成小、宇和中、野村中、城川中の6校の設置を予定しております。

10款2項2目小学校図書等整備事業663万1,000円ではありますが、市内26校の図書室の図書、書棚等の整備に係る経費を計上するものであります。

2項3目小学校施設整備事業1,630万3,000円ではありますが、石城小学校屋内運動場の屋根防水及び屋外トイレの改修に係る経費を計上するものであります。

16ページをお開きください。

10款3項2目中学校図書等整備事業336万9,000円ではありますが、市内5校の図書室の図書、書棚等の整備に係る経費を計上するものであります。

3目中学校施設整備事業1,280万6,000円ではありますが、宇和中学校における公共下水への接続工事に係る経費を計上するものであります。

す。

5 項 2 目生涯学習施設整備事業 2 , 7 3 4 万 3 , 0 0 0 円ではありますが、老朽化による湊筋公民館、俵津公民館の空調施設改修及び昨年 8 月の集中豪雨により被害を受けました横林公民館の屋根、内装等の修繕に係る経費を計上するものであります。

3 目図書等整備事業 5 0 0 万円ではありますが、市内 9 館分の図書、書棚等の整備に係る経費を計上するものであります。同じく図書館施設整備事業 7 0 0 万円ではありますが、消防施設施設点検により指摘のありました宇和の市民図書館の非常放送設備、防火扉等の修繕に係る経費を計上するものであります。

1 7 ページ、3 目文化施設整備事業 1 , 7 6 2 万円ではありますが、老朽化によるシルク博物館の空調施設改修及び外壁塗装工事、米博物館の公共下水への接続工事に係る経費を計上するものであります。

1 8 ページをお開き願います。

2 目体育施設整備事業 1 , 4 4 6 万円ではありますが、城川総合運動公園内の菰川池改修、野村体育館のアリーナ内床面改修、宇和体育館のトイレ改修、宇和プール照明改修等に係る経費を計上するものであります。

1 3 款 2 項 1 目消費者行政活性化基金事業 8 5 0 万円ではありますが、消費生活相談件数の増加に伴い、住民生活に光をそそぐ交付金を活用して、西予市消費者行政活性化基金を設置し、平成 2 3 年、平成 2 4 年の 2 年間、消費生活相談員 2 名の増員を行うものであります。

以上、説明とさせていただきます。

議長 理事者の説明が終わりました。

これより本案に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

1 7 番酒井君。

1 7 番酒井宇之吉君 本年度 2 3 年度は総合支所方式から支所方式になるわけですが、城川の 5 , 0 0 0 万円の件についてお尋ねをいたしますが、多分課が 2 つほど統合されるわけで、それに伴った形のあれだけ大きな庁舎でございますので、統合して改修して、空き部屋をどういうふうに使われる予定があるのか。なおそして、そ

の設計について、今後支所の全体の役目が設計の構図によってはわかるんじゃないかと。設計の仕方によっては、理事者側の今後の支所のあり方というものが反映するように思えるんですが、これについてはやはり地区の議員さんぐらいにはまた総務委員会かどちらかで設計ができ上がったときには検討していただくような形にさせていただきたいと、かように思います。これだけのものがございますので、急な 3 億円以上 4 億円近くのもので出てるわけでございますので、本来なれば臨時議会ではないわけでございますけれども、これは景気対策で急に出たものでございますから、1 日だけの審議で議決すると、こういうようになると思いますけれども、そういうような今後のご配慮をお願いしたいと、このように思います。

議長 総務企画部長。

宇都宮総務企画部長 ご指摘のあった城川の総合支所の改築工事ですが、財政課長が概略をお話ししましたんですけれども、内容につきましてはエアコン改修等に伴う電気設備工事の改修工事が一番大きなものでございます。2 番目が 1 階フロア、住民の利便性を考えまして、1 階フロアにすべての課を集約した上で、カウンターで住民の方々に対応できるようにしようという 1 階の事務所スペース、これが 2 番目。2 つの事業で大体三千数百万円の執行になるのではないのかというふうに思っております。そのほかの電話設備の改良、これも 4 0 機ほどの新設を考えております。こういうもろもろの分含めて 5 , 0 0 0 万円強の改修費ということになります。

城川につきましては、順次合併以来改修を進めておりまして、今後あと残されるものにつきましては、屋上の防水工事、これが最終的に残ってくるかと思えます。

1 2 月の補正でもお願い申し上げましたが、議場については当面書庫等に活用させていただきたいということで、議場の改修も 1 2 月補正でお認めいただいたところでございます。

施設につきましては、城川に限らず明浜におきましても、今後どのようにして住民に利便性の高い支所としてあるべきかというのはそれぞれの支所の管理職を中心に細かい検討が進んでおります。したがって、話がある程度指針がまとま

りましたら、事前に議員の皆様、特に地元の議員の皆様にもこういう案でどうかということでご意見を拝聴してまいりたいと思いますので、その節はご指導よろしくお願いいたします。

議長 22番大竹君。

22番大竹忠盛君 1点だけ、設計監理についてお尋ねをいたしたいと思います。

今回の補正予算でも、建物、道路工事、一般財源で設計監理を委託されるようなことになっておるのではないかと考えておるわけですが、かつては補助事業内でこのような設計監理委託料も対象事業となっていたかに記憶をいたしておりますが、このようになりますと、今でもきちっとしたチェックはしていただいておりますが、このようになりますと、今でもきちっとしたチェックはしていただいておりますが、一般財源の設計に関する管理委託料、これ今後増額が予測をされるわけでありまして。新しい庁舎に当然移行になるわけでありまして、このような設計監理のチェック体制を今後どのように考えられておるのか、あるいは現体制でやられるというご判断なのか、あるいは設計監理技術者を強化して適正な設計監理を行う予定なのか、この点について理事者の考えをお聞かせいただきたいと思っております。

議長 宇都宮総務企画部長。

宇都宮総務企画部長 ご指摘いただきました設計監理につきましては、既に議会においてもご報告しておりますように、来年度は新設課、新しい課で用地管理専門主管課の設置を予定いたしております。このところでももちろん工事等の検査員を置くわけですが、専門の主幹クラスを置いて細かな審査等を進めてまいりたいと思っております。設計監理でございますので、建築分野、土木分野、それぞれ専門性が必要とされますが、専門性の強い事業につきましては、今後職員の研修制度を強化するという対応でまいりたいと思っております。よろしくお願いいたします。

議長 2番二宮君。

2番二宮一郎君 1点だけお伺いをいたしません。

予防費の予防接種事業319万1,000円について、子宮頸がんの予防ワクチンの接種事業でありますけれども、今年度22年度として対象者全員分195人分が予算計上をしていただいております。これは本当にありがたいことだと思っております。よその市町村をちょっと見てみますと、最初から全員は受けないだろうという前提で予算を組まれとる市町村もどうもあったようなんですけれども、当市においては全員を対象にということで予算も計上していただいております。ただ、この高校1年生とまたは高校に行かれてないその年齢の方ももちろん含まれるということですよ。ですから、平成22年度内に接種を全員ができるのかどうかという、そのところが一番問題になってくるんじゃないかなと。これは強制でもありませんので、任意の接種事業ですんで、そのところへどういう周知をされて、短い期間で接種を受けられるようにされるのか、行政のほうの対応の方法をちょっと教えていただいたらなと思っております。

議長 上甲生活福祉部長。

上甲生活福祉部長 議員さんがおっしゃられますように、22年度で高校1年生相当の方に子宮頸がんをということで予算を計上しておるわけですが、ここに通信運搬費等も計上しておりますように、全力を挙げて22年度内に相当者195名全員が受けていただくように周知をする予定でございます。

議長 以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第5号は、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

議案第5号「平成22年度西予市一般会計補正予算(第5号)」は原案のとおり決定することに

賛成の議員の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長 ご着席ください。

起立全員であります。よって、議案第5号は原案のとおり決定いたしました。

以上で本臨時会の日程は終了いたしました。

これをもって平成23年第1回西予市議会臨時会を閉会といたします。

閉会 午後2時56分

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

西予市議会議長

同 議員

同 議員

平成23年第1回西予市議会臨時会議決結果表

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第1号	西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事（第12工区）変更請負契約について	23.1.28	原案可決
議案第2号	西予市情報基盤整備事業光伝送路施設整備工事（第13工区）変更請負契約について	23.1.28	原案可決
議案第3号	西予市消費者行政活性化基金条例制定について	23.1.28	原案可決
議案第4号	西予市営土地改良事業の施行について	23.1.28	原案可決
議案第5号	平成22年度西予市一般会計補正予算（第5号）	23.1.28	原案可決